

レンタルサーバ利用者のWeb改ざん対策を低価格で提供 Webサイト運営に係るセキュリティ不安を払拭し、満足度向上を目指す



導入企業

ファーストサーバ株式会社

設立 1996年10月11日

資本金 3億6,357万円

従業員数 171名※1

本社所在地 大阪市中央区

事業内容 法人向け
レンタルサーバサービス

導入概要

導入製品

Web改ざん対策のSaaS型セキュリティソリューション
gred(グレッド)セキュリティサービス(セキュアブレイン)

プロジェクト期間

約3カ月間(2009年10月~2010年1月)



法人向けレンタルサーバ事業を展開するファーストサーバ株式会社(以下、「ファーストサーバ」)は2010年1月※2、自社のレンタルサーバ利用者向けに、セキュアブレインの「gredセキュリティサービス」の提供を開始。Gumblarウイルス等によるWeb改ざん被害が多発する中、被害を早期に発見し対処するためのセキュリティサービスを提供する。従来の製品では検知が難しく、未然に防ぐことが困難な未知の攻撃に対しても、有効なソリューションを手頃な価格で利用できるとして、多くの顧客が期待を寄せている。

法人向けにビジネスを展開。 常に一歩進んだセキュリティを追求

ファーストサーバは、1996年よりレンタルサーバサービスを提供。「インターネットを利用することによりお客様のビジネスの発展に寄与したい」という理念の下、法人ユーザが安心して簡単に利用できるビジネスインフラの構築に取り組んでいる。例えば、2001年にメールウイルスの駆除サービスを開始、2004年よりASP向けに迷惑メール対策機能を提供するなど、他社に先駆けセキュリティサービスをリリース。会社としてもセキュリティへの取り組みが認められ、レンタルサーバ業界ではいち早く、ISMSとプライバシーマークをダブルで取得している。

レンタルサーバを箱貸しするのではなく、「ビジネスのためのインフラをきちっと提供したい」と、常に一歩進んだセキュリティを意識し、全社的な取り組みが行われている。

Gumblarウイルスの感染被害を きっかけに、新たな対策が必要に

そのファーストサーバが、次なる取り組みとして注目したのがWebの改ざん対策。「2009年春頃から『Gumblar

ウイルスによって、改ざんされた。』というお話が非常によく入るようになってきたというのがきっかけですね。」同社の事業推進本部サービス開発部 副部長の小島 健司氏はこのように振り返る。「これまでどおりIDやパスワードを単純なものにしないとか、こまめに変えてくださいとか注意喚起はずっと促していました。そんな中、かなり長いパスワードを設定していたにも関わらず、改ざんをされるという例が頻繁に聞かれるようになってきて、新たな対策が必要なのではないかと考えているときに、gredセキュリティサービスを見つけました。」



ファーストサーバ株式会社
事業推進本部
サービス開発部
副部長 小島 健司様

低価格で日本製、そして顧客への わかりやすさが決め手

検討に入る際、同じようにWebの改ざんをチェックする製品を探したものの外国製品しか見当たらず、国産のサービスをと考えていた同社にとって、他に具体的に候補に挙げられるものはなかったと言う。

※1) パート・アルバイト及び派遣社員含む、2009年3月末日現在

※2) 2010年1月19日より無料モニターキャンペーンを開始、本サービスは同年3月開始

ウイルスや迷惑メール対策といった一般的なセキュリティサービスは既に実施していた。しかし、メールやWebの機能としては目新しいものがなく飽和状態に感じていたところ、Webの改ざん被害が頻繁に目につくようになり、レンタルサーバにも合う機能になるだろうと、新しいサービスとしての提供を決定した。

「サービス自体、非常にわかりやすいシンプルなものですが、他社の製品に比べて画面のクオリティが良く、分かりやすいものでした。そして、価格に関してもお客様が導入しやすい価格だった。」ことが「gredセキュリティサービス」採用決定のポイントになったと小島氏は説明する。「一番に、レンタルサーバは毎月3000円前後の商品です。そこに10万円のセキュリティサービスではバランスが悪くなってしまいます。gredセキュリティサービスは、安価かつ手軽に導入でき、しかも品質面では高い検知性能と、使いやすいインターフェースを備えていることを評価しました。」

採用にあたって社内では、法人ユーザーに満足していただけるよりよいサービスを提供したいと、動作検証を実施。社内のサーバとセキュアブレインが用意したテストスクリプトを使用して、検知のレベルやアラートメールの飛び方、安定稼働の確認等の最終確認が行われた。

そしてセキュアブレインの提案から約3カ月後の2010年1月、サービス告知

とともに無料のモニターキャンペーンが開始された。

2週間で600件のモニター申し込み。ビジネスに適したサーバという印象付けに成功

「モニターの申し込みが2週間で600件。リリース直後は1分に1件、申し込み



みが来るぐらいの勢いでした」と小島氏は話す。迷惑メールやウイルス関連

サービスを他社に先駆けてリリースした6年前以来の勢いだと言う。実際にモニター使用が開始されると、その問い合わせの少なさに驚く。「通常『ここがわからない』といった問い合わせが他のサービスならばあるのですが、Web改ざん検知サービスに関してはほとんどありませんでした。」(小島氏)

「gredセキュリティサービス」は、サービスを提供するファーストサーバにもサービス利用者にもシステムの導入の必要がないSaaS型ソリューションのため、すぐに利用を開始することができ、導入障壁の低いサービスと言えるだろう。

レンタルサーバ事業者として、Web改ざん検知サービスを提供しているのは、ファーストサーバと海外製品を使

用した他一社のみ(2010年2月時点)。Gumblarウイルスの被害に歯止めがからず社会問題化している中で、サービスをリリースすることができ「セキュリティに敏感で、(新たな脅威が出て)素早く対応できるサーバという印象付け」ができたのは、法人向けに事業を展開しているファーストサーバにとっては、大きな強みになったと言えるだろう。

「1月から開始した無料モニターキャンペーンでは、より多くのお客様にサービスを利用していただき、安心できるサーバということを位置づけていきたいですね。また、その間に出たお客様からのご意見はセキュアブレインと情報共有をして、サービスの向上を計っていききたい。さらに、セキュアブレインから得た最新の動向などもお客様に配信していきたいですね。」(小島氏)

ファーストサーバでは、ビジネスユーザーに安心して利用いただくためのインフラ作りに注力していくことはもちろんのこと、顧客のセキュリティリテラシーの向上にも努めていきたいと今後の展望を語った。

gredセキュリティサービス 主な特長

- ・Webを定期的に自動解析し、不正な改ざんの有無をチェック
- ・改ざんを発見したら即座にメールでお知らせ
- ・改ざんページを自動で切り替え
- ・改ざん内容の詳細レポートを提供
- ・お客様側にシステム導入不要、低コストですぐにスタートできるSaaS型ソリューション